



TBS テレビ & 早稲田大学 プロフェSSIONALS・ワークショップ 2022

ニュース報道の未来とは？ あすの映像ジャーナリストを考える

2020年、TBSは企業理念を刷新しました。

「TBSグループは、時代を超えて世界の人々に愛されるコンテンツとサービスを創りだし、多様な価値観が尊重され、希望にあふれる社会の実現に貢献してまいります。」

テレビ、TBSを取り巻く環境は劇的に変化しています。スマートフォン中心の情報化社会になり、配信ビジネスなど新たな映像ビジネスが台頭してきた中、新型コロナウイルスの世界的感染拡大により急激に人々のライフスタイルが変化しています。

TBSはこれまで、テレビをはじめ、ラジオ、オンラインなど様々なメディアを通じて、ニュースや情報などを日本全国の皆さんにお届けすることで、愛される、信頼されるメディアグループを目指してきましたが、これからは、日本だけでなく世界の人々に喜んでいただけるメディアグループを目指していくことを企業の理念に据えたということです。

そんなTBSが10年後にもっと世界の人々に愛される、信頼される会社になるには、そして、報道機関として信頼されるメディアであり続けるためには、どのようなチャレンジが必要かストーリーを考え、作ってください。

ワークショップでは報道現場で活躍するカメラマンや編集マンを講師に迎え、ニュース取材や編集を体感できる実践的な講義も予定しています。

プロフェSSIONALS・ワークショップとは

企業が実際に直面している課題について、早稲田大学の学生がチームを組んで、課題解決に取り組みます。プロフェSSIONALSの指導、監修のもと、課題抽出・分析・フィールドワーク・グループワークなどを通じて具体的提案を導き出し、最終報告では経営トップに対し提案を行います。通常の就業体験インターンシップとは異なる、実践型の社会連携教育プログラムです。

募集概要

募集期間	2022 年 12 月 2 日（金）～12 月 18 日（日） 23 : 59 [期間厳守]
募集対象	早稲田大学に所属する正規学部生・大学院生（修士課程）（学部、専攻、学年問わず）
活動期間	2023 年 1 月 17 日（火）～ 3 月 15 日（水）
応募条件	全ての公式日程への参加が可能なおこと ※但し授業・試験期間に実施の回（次頁） 除く
募集人数	3 チーム（15 名程度）
応募方法	以下の手順もしくは右の QR コードのリンク先から申請してください ① MyWASEDA にログイン ② お知らせ一覧から「プロフェッショナルズ・ワークショップ 2022 春編」を検索 ③ 「プロフェッショナルズ・ワークショップ 2022 春編応募フォーム」から「申請」をクリック 必要事項（志望理由 400 字程度、面接選考希望時間など）を入力して申請 ※事前説明会・相談会（オンライン）を実施します（参加方法等、詳細は配信メール中に案内） 12/7（水）、12/13（火）、12/15（木） 12:20～12:45※全日程共通 
選考方法	① 書類選考：志望理由などをもとに選考します 書類選考通過者には、面接日時を 12 月 23 日（金）までに Waseda メールにて通知します ② オンライン面接選考：2023 年 1 月 10 日（火）～1 月 12 日（木） 面接内容をもとに総合的に選考します 面接選考の結果は、2023 年 1 月 16 日（月）までに Waseda メールにて通知します
注意事項	① 当ワークショップは一般授業とは扱いが異なります。成績評価・単位認定等はありません。 ② 当ワークショップは原則として、対面とオンライン（Zoom）のハイブリッド形式で活動します。主な活動地は早稲田キャンパスや株式会社 TBS テレビ本社（赤坂）です。 ③ 【重要】募集要項に記載されている日程は、ワークショップの進捗状況に応じて変更する可能性があります。また、公式日程以外にも、自主的にミーティングやグループワークを実施する機会が多く、期間中は当ワークショップの活動が中心となるよう、スケジュール管理はくれぐれも注意してください。 ※公式活動日は終了後の時間も余裕をもって確保してください。 ④ 新型コロナウイルスの感染拡大状況によっては対面回や諸活動もオンラインでの実施に切り替わる可能性があります。その場合、「公共の場所では参加しない」「ヘッドセットなどを装着する」など、第三者に実習内容を知られることがないように措置を講じてください。 ⑤ 参加にかかる費用（オンラインでグループワークやインタビューを実施する際に必要な端末の購入費、通信費、対面で実施する際の交通費、食事代等）は、参加者による自己負担です。 ⑥ 【重要】当ワークショップに応募する場合、同時期に実施される地域連携ワークショップへの応募はできません。事前に各ワークショップの特色などをご確認の上、応募してください。 ⑦ 当ワークショップは複数の企業（第 2 希望まで）に応募することができますが、最終的に参加できるのは 1 企業のみです。当企業を第 1 希望として申請し、選考を通過し参加が決まった場合は、その時点で第 2 希望の企業ワークショップには参加できなくなります。 ⑧ 学外での活動を行う場合、早稲田大学の学生補償制度（損害補償・賠償責任補償）に加入いただきますが、新型コロナウイルスは補償の対象外となります。 ⑨ ワークショップ実施日と重複する授業等を欠席した場合、公欠扱いとはなりません。 ⑩ 選考結果に関する問い合わせにはお答えいたしかねます。あらかじめご了承ください。
問合せ先	教務部教育連携課（プロフェッショナルズ・ワークショップ担当） propro@list.waseda.jp ※問い合わせの際には、件名のほか所属学部／研究科、学年、氏名を必ずメール本文に含めてください。

ワークショップスケジュール（公式日程）

	日程		内容・場所（下段）
1 月	第 1 回	1 月 17 日（火） 17:00～19:30	オリエンテーション 顔合わせ、業界・課題説明、 講義「報道局概論」：今市 憲一郎編集主幹 ※TBS ※授業等により欠席／遅刻／早退となる場合は応募 フォームにて、理由とともにその旨お知らせください。
	-	1 月 18 日（水） ～1 月 30 日（月）	現状調査分析期間（個人活動）
	第 2 回	1 月 31 日（火） 17:00～19:00	映像取材について、撮影体験 ※TBS ※授業等により欠席／遅刻／早退となる場合は応募 フォームにて、理由とともにその旨お知らせください。
2 月 3 月	第 3 回	2 月 6 日（月） 13:30～15:30	交流会 ・ミニゲームやワークを通して参加学生同士の親睦を深める ※早稲田大学
	第 4 回	2 月 7 日（火） 15:00～17:00	編集技法について、編集体験 ※TBS
	第 5 回	2 月 14 日（火） 15:00～17:00	中間報告会「各々が考える映像取材とは」 ※TBS
	第 6 回	2 月 21 日（火） 15:00～17:00	グループワーク、企画立案「取材テーマ」策定 ※早稲田大学
	第 7 回	2 月 28 日（火） 15:00～17:00	映像制作グループ発表 ※早稲田大学
	第 8 回	3 月 7 日（火） 15:00～17:00	グループワーク、最終報告会準備 ※早稲田大学
	第 9 回	3 月 15 日（水） 15:00～17:00	最終報告会 ※早稲田大学 ※最終報告会終了後、振り返り会（1 時間程度）を実施す るため、 <u>解散時刻は 18:00 頃</u> となります。

※各回の実施時間について、自主ワークとして時間を延長して実施いただく可能性があります。

※形式、場所はワークショップの進捗やコロナの感染状況に応じて適宜変更の可能性となる可能性があります。

※上記以外の日程は、必要に応じ参加学生同士で相談し集まる日程やオンラインでの会議等のスケジュールを決め、
ワークショップを進めていきます（学生同士の話し合いに大学職員や企業関係者が参加することもあります）。

※全てのワークショップ活動終了後、振り返りならびにワークショップに関するアンケートを回答いただきます。